

第29回 沖縄県中学校新人団体バドミントン選手権大会要項

1. 主催 沖縄県バドミントン協会
2. 共催 沖縄県中学校体育連盟
3. 期日 平成28年2月20日(土) 役員開場8:00 開場8:30 監督会8:45 開会式9:00
21日(日) 役員開場8:00 開場8:30 試合開始9:00
4. 会場 初日 西崎総合体育館(男子)、宜野湾市民体育館(女子)
2日目 宜野湾市民体育館(男・女)
5. 種目 団体戦(2復1単)
6. 競技規則 日本バドミントン協会競技規則並びに、本大会運営規定による。
7. 競技方法 (1) トーナメント方式で行います。
(2) 単と復は兼ねられません。
(3) 選手は5~7名で編成し、4名以下の場合は失格とします。
8. 参加資格 (1) 沖縄県中学校体育連盟に加盟している中学校の1年生・2年生で
沖縄県バドミントン協会に登録している生徒及び本大会で登録をする生徒
(2) 各学校の参加チーム数に制限はない。(強い方からABC・・・とする)
9. 参加料 1チーム・・・5000円 抽選・監督会にてお支払い下さい。
10. 抽選会及び監督会 平成28年2月17日(水)午後3:00
沖縄県総合運動公園体育館サブコート(泡瀬)
〈代表チーム(Aチーム)のみ抽選会を行い、Bチームからは本部抽選します〉
11. 申込方法 下の①、②の両方の方法を2月12日(金)午後5時必着で申し込んでください。
① メールアドレスに申し込みデータを添付して送信して下さい。(全地区)
○ 送信先 → satorun1972@yahoo.co.jp (新垣 宛)
○ 受信後「受け取りました」の返信をこちらから行います。また、下のHP上にて、参加数を掲載しますので、どちらとも確認して下さい。
※ 大会要項、申し込み用紙のデータは『沖縄県バドミントン協会HP』より、ダウンロードできます。
→ <http://www.okinawaken-badminton.com/>
② 申し込み用紙に公印を押して、古蔵中学校に郵送または持参して下さい。
古蔵中学校 知念 健次 〒900-0024 那覇市古波蔵4-8-1 TEL098-917-3409
(※ 申し込み後の変更は認めません。)
12. 協会登録 本年度の協会登録を必ず済ましてから試合にのぞんで下さい。
個人登録(1人) → 800円
団体登録(1学校) → 4,000円
13. 競技ウェア 大会運営規定(19)~(21)に基づく。
14. その他 (1) 複数チーム参加する場合は強い方からA, B, C・・・とします。
(2) 選手の引率は当該校の教員、監督は教職員とする。 15~20 cm
(3) ゼッケンは上着の背面中央部に右図のような規格
で学校名、姓を黒または濃紺色の楷書で明記し、
同姓の選手がいる場合は名前の頭文字を記すこと。 25~30cm
また、ゼッケンは4隅をとめて下さい。
(4) 膝にかかる長さのハーフパンツは禁止、靴下は白を基調とします。
15. 連絡先 ○申し込み関係→高嶺中学校 新垣 悟 学校TEL 098-994-2045
○大会運営関係→古蔵中学校 知念 健次 学校TEL 098-917-3409

○○○中 女生名

第29回沖縄県新人団体バドミントン大会 監督会確認事項(案)

1. 本大会運営規定

- (1) トーナメント方式で行う。
- (2) 2複1単とし、複1・単・複2の順で行う。ただし、進行状況によっては並行試合も行う。同一選手が単と複を兼ねることはできない。
- (3) チーム編成は、1チーム選手5～7名・監督・コーチ・マネージャーの10名までとする。ただし、マネージャー及び、コーチのベンチ入りはどちらか片方とし、ベンチ入りの合計は9名までとする。また、コーチは教員又は県中体連の登録者とする。
- (4) 男子は2回戦(試合時間00)、女子は4回戦(試合時間00)まで、15点3ゲームマッチで行う。
14対14になった場合は2点差がつくまで行う。ただし、20点を上限とする。
男子3回戦(試合時間00)、女子5回戦(試合時間00)から正式ルール(21点3ゲームマッチ)で行う。
20対20になった場合は2点差がつくまで行う。ただし、30点を上限とする。
- (5) 1日目は、8:30開場、9:00より開会式、9:30試合開始を予定とする。
2日目は、8:30開場、9:00試合開始とする。
- (6) 1日目、最初に試合に入るチームのオーダー提出は、開会式終了後5分以内とする。
2日目、最初に試合に入るチームのオーダー提出は、8:45とする。
- (7) 1日目の進行は男子3回戦(試合時間00)、女子3回戦(試合時間00)まで予定する。
ただし、消化できない場合は6:00のコールをめぐとする。
- (8) 1回戦及び2回戦は、初戦のチームが望めば勝負が決しても第2ダブルスまで行なう。
(2回戦で両チームとも1回戦からの勝ち上がりの場合は2点先取でうち切り)
- (9) 主審及び線審は敗者審判とする。審判用紙は本部から各コートへ届けるので、敗者は自分が試合をしたコートで待機しておくこと。
- (10) 得点係は各対戦チームから各1名ずつ出すこと。
- (11) インターバルは、21点3ゲームマッチの場合は11点以内、ゲーム間は2分以内で行い、15点ゲームはゲーム間のみ2分以内とする。
- (12) 監督、コーチまたはマネージャーのコーチングシートを設ける。チェンジエングの際、監督、コーチまたはマネージャーも移動すること。
- (13) ゲーム中の監督、コーチのアドバイスをラリー中でなければ認める。ただし、試合の遅延行為に成らないようにすること。また、相手選手が萎縮するようなアドバイスであってはならない。選手はアドバイスすることができない。
- (14) インターバル時には、アドバイスを受けることができる。ただし、チェンジエング時のアドバイスは移動してから受けること。
- (15) 試合のコール後、3分以内にコートに入らない場合は、棄権とみなすこともある。
- (16) 試合中の汗拭きは、原則としてインターバル時しか認めない。
- (17) 水分補給も、原則としてインターバル時しか認めない。スライズボトルを使用すること
- (18) 試合の観戦およびベンチ以外での応援は2階観覧席とする。
- (19) 大会使用ウェアは、日本バドミントン協会審査合格品(ハーフパンツ使用の場合はひざにかからないもの)とする。
- (20) スパッツはパンツ及び、スカートからはみ出さないように着けること。
- (21) ゼッケンは上着の背面中央部に右図のような規格で学校名、姓を
黒または濃紺色の楷書で明記すること。同姓の選手がいる場合は、
区別ができるよう名前の1文字を入れること。ゼッケンの無い者は
没収試合とすることもある。尚、紙のゼッケンは認めない。
15 }

○○○中
姓

20 }
cm
- (22) はちまき、ヘアバンド、リストバンド、サポーター、テーピング
は認めるが、ブレスレット・ネックレス等の装飾品(スポーツ用品等
も含む)及び、マスコット等を身につけてのプレーは認めない。
25~30 cm
- (23) 中学生としてふさわしくない身なり(まゆ等)・服装及び、行為をしたものは、協議の上没収試合とすることもある。

2. 注意事項

- (1) 事故防止及び試合進行をスムーズに行うため、フロアー及び通路、玄関ロビー、空コートでの練習は認めない。
- (2) 体育館シューズで外に出ないこと。
- (3) 昼食時間は設けないので、各自試合の進行をみながら取ること。
- (4) ゴミは持ち帰ること。なお、ゴミ袋は本部でも準備します。
- (5) 応援席での飲み物、食べ物の片付けを徹底すること。(こぼしたものの拭き取りなど)
- (6) 貴重品やラケット等のバドミントン用品の管理は各学校及び、各自で徹底してください。

3. シードについて

- (1) 各地区新人大会の団体戦の結果を中心に考慮してシードする。
- (2) 原則として各校のA、Bチームは同一ブロック(1/2の山)にしない。

※ 下線部 ~~~の部分は大会当日の監督会で連絡します。